広報
さかえ

平成18年
12月号
第279号

発行／栄村役場

この紙は
再生紙を
使っています。

主な内容

広報さかえ
■政策評価結果の概要　P２～５
■道路除雪への協力お願い　P６
■年末の交通安全運動の実施について　P７
■さかえむらの話題（老人ホームで初のイベント開催、エゴマ選別機導入、しなちく祭り栄中３年連続優勝　ほか）　P７～９
■保健だより「お酒と健康」　P10～11
■今月のお知らせ　P12～14
公民館報（第232号）　P15～20
社協だより（第53号）　P22～23

村制施行50周年記念

高橋多佳子ピアノ・リサイタル開催

～晩秋の夜にピアノの音色が響く～

平成16年以来２年ぶりとなる、高橋多佳子さんのピアノ・リサイタルが11月18日㈯、文化会館「かたくりホール」で行われました。

モーツァルトのピアノ・ソナタなどの演奏と曲の内容の解説を織り交ぜた約２時間のリサイタルでしたが、来場した観客の皆さんは、晩秋の夜に響くピアノの音色に聞き入っていました。

今年度初めて実施した政策評価の結果についてお知らせします

今年度、本村では本格的に政策評価制度を導入し、施策や事務事業の評価を実施してきました。
このほど評価結果がまとまりましたので、その概要を以下のとおりお知らせします。

〈概要に進む前に…政策評価って何？〉

- 従来の行政は予算の確保自体に重点が置かれ、実際の政策効果を評価することは軽視されがちでした。政策評価とは、行政機関が主体となって「成果指標」により政策の効果を測定・分析し、政策の企画立案・事業の改廃に資する客観的な情報を提供する、新しい行政経営･行政改革の手法です。「計画(PLAN)－実践(DO)－評価(SEE)」と循環する行政経営サイクルに組み込んで実施します。
- もともと英米等アングロサクソン系諸国を中心に形成された手法の一つで、民間経営手法の導入という新行政経営理論「ニューパブリックマネジメント」に発展しました。我が国では、平成８年に初めて三重県の北川知事が「事務事業評価」として導入し、北海道の公共事業再評価「時のアセスメント」とともに全国の自治体に波及しました。国でも取組を開始し、平成13年には政策評価法の制定に至っています。

1 平成18年度評価制度の概要

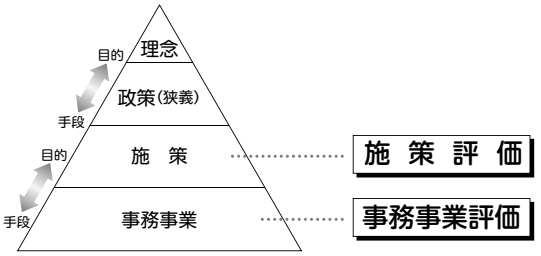
(1) なぜ政策評価をするのか？

①村民の視点に立った成果主義の村政の推進に寄与します。
②村職員の目的意識の醸成等意識改革・政策形成能力の向上に寄与します。
③村民に対する説明責任（アカウンタビリティ）の遂行に寄与します。

(2) どのような構成で何を対象とするのか？

栄村政策評価の構成、実施した評価の種類、対象等は下記のとおりです。

栄村総合振興計画に基づく政策体系



施策評価 …… 施策効果の観点から施策改善に資する情報を提供

事務事業評価 …… 事務事業の取捨選択に資する情報を提供

区 分	施 策 評 価	事 務 事 業 評 価
主 眼	栄村の状況を目的達成度から評価し、今後の取組の方向性や不足している手段（事業）を判断。	事務事業を客観的に評価し､その改廃を判断｡また、これを基に「栄村将来像モデル」の進捗状況の検証につなげる。
対 象	55施策（振興計画の大部分の施策）	320事務事業（議会事務局事務等一部事務事業を除く）
主 体	村の自己評価（各課長等が一次評価）	村の自己評価（各班長が一次評価）
時 点	17年度末までの状況（18年度数値が入手・予測できる場合は18年度の状況も）	
観 点	有効性（施策効果の発現状況）	有効性、必要性、効率性、公平性

(3) 栄村の評価制度の特徴は？

①「事務事業評価」のみならず、他町村ではなかなか手が着いていない「施策評価」をも実施し、政策マネジメントに資する２階層評価を実現しました。
②一覧性を重視するとともに職員の過度な負担を避けるため、１つの施策・事業ごとに１シートを作成する方式にせず、複数の施策・事業を記載できる評価シートを設計しました。

2 18年度評価結果の概要

(1) 施策評価結果の総括 ～「スキー場」「簡易水道」「交通安全」等の施策が課題～

評価結果は下表のとおりで、概括すると次のようなことが言えます。

【総合評価】

・「道路除雪計画の遂行」「自然保護の推進」「医療施設・医療体制の整備」「健康増進対策」等に施策効果が現われており、除雪、環境保全、保健医療関係の施策が概して順調に推移しています。

・一方で、現在までのところ「スキー場の運営」「利雪の推進」「簡易水道の整備」「交通安全対策」等の施策の効果は必ずしも十分に現われていません。

【今後の取組方向】

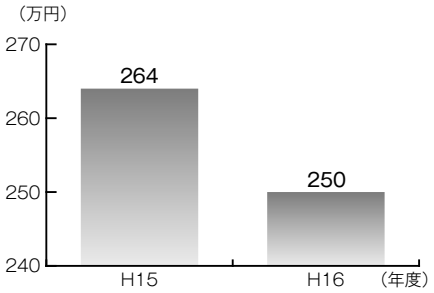
・今後経営資源の投入を相対的に拡大していくべき施策として、観光分野の「誘客対策の推進」や「起業の促進と企業誘致」といった産業分野の積極的な成長促進施策や、不振と評価された「交通安全対策」をはじめとする防災・村土保全などの村民生活の安全・安心を守る施策、子育て支援施策、情報化推進施策等が挙げられます。

分野	施策数	評価	注力（今後の予算・人員等経営資源の相対的な投入規模）		
			↑（相対的に力を入れる）	→（従来通りの力の入れ方）	↓（相対的に力を抑制）
産業振興・雇用確保	10	A（順調）			
		B（ある程度順調）	○誘客対策の推進	○農業経営基盤の強化 ○畜産業の振興 ○林業の振興 ○商業地盤産業振興	
		C（やや不振）	○起業促進と企業誘致	○農業生産の振興 ○就労対策の推進	○観光施設の整備
		D（不振）		○スキー場の運営	
交通体系の整備	5	A（順調）		○道路除雪計画の遂行	
		B（ある程度順調）		○国県道の整備 ○村道の整備 ○農道・林道の整備	
		C（やや不振）	○公共交通の確保		
		D（不振）			
情報化の推進	2	A（順調）			
		B（ある程度順調）	○電子村政の推進 ○情報通信基盤の整備		
		C（やや不振）			
		D（不振）			
生活環境の整備	11	A（順調）		○住宅・宅地の整備 ○自然保護の推進	
		B（ある程度順調）	○ごみ対策の推進 ○消防防災・救急体制	○生活排水処理・農集排処理 ○水質保全・生活衛生	
		C（やや不振）	○自然災害の防止		
		D（不振）	○交通安全対策 ○防犯体制の確立 ○簡易水道の整備	○利雪・克雪の推進	
高齢者対策の推進	4	A（順調）			
		B（ある程度順調）			○老人福祉施設の整備・サービスの充実 ○地域団体活動の推進
		C（やや不振）	○介護保険事業 ○在宅生活支援事業		
		D（不振）			
保健・医療・福祉の確保	8	A（順調）		○障害者福祉の推進 ○医療施設・医療体制の整備 ○母子保健の推進 ○健康増進対策	
		B（ある程度順調）	○保育施設の運営と子育て支援		○社会福祉の総合的推進
		C（やや不振）		○国保制度の充実 ○精神保健対策	
		D（不振）			
地域文化と教育の振興	11	A（順調）			
		B（ある程度順調）		○総合的な教育施策 ○小学校教育の充実 ○中学校教育の充実 ○青少年健全育成・交流 ○社会教育の充実 ○生涯学習・公民館活動の充実 ○学校関係施設の整備 ○環境学習・歴史民族の記録継承	○人権教育の推進 ○文化会館の活用と文化活動支援
		C（やや不振）			○社会体育施設の整備
		D（不振）			
村土の有効利用	2	A（順調）			
		B（ある程度順調）			
		C（やや不振）		○国土調査の推進	○国土利用計画の推進
		D（不振）			

分野	施策数	評価	注力（今後の予算・人員等経営資源の相対的な投入規模）		
			↑（相対的に力を入れる）	→（従来通りの力の入れ方）	↓（相対的に力を抑制）
集落組織行政運営	2	A（順調）			
		B（ある程度順調）			
		C（やや不振）		○集落組織の活性化と住民参加	
		D（不振）		○住民主体の効率的行政運営	
計	55		14	33	8

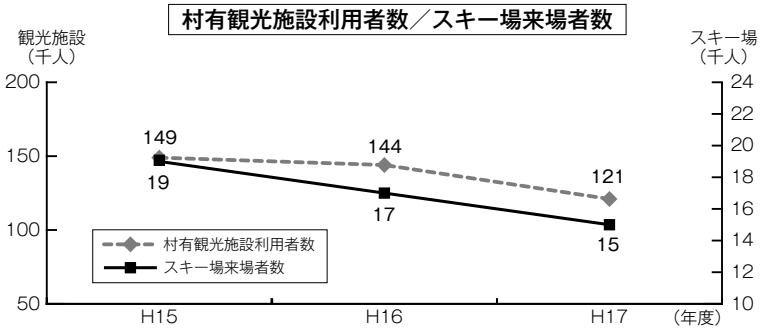
「農業生産の振興」の成果指標

農家一戸当たり粗生産額



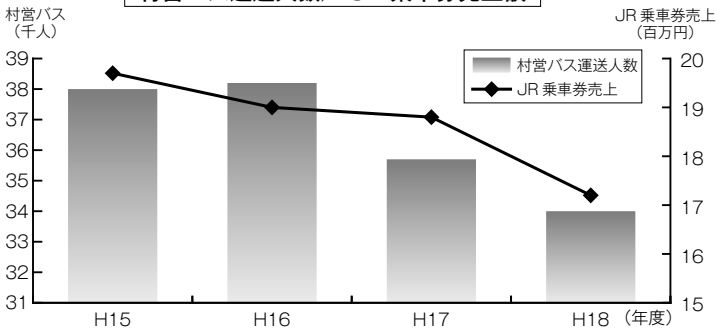
「観光施設の整備」「スキー場の運営」の成果指標

村有観光施設利用者数／スキー場来場者数



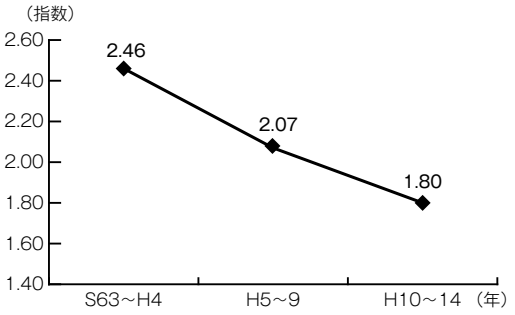
「公共交通の確保」の成果指標

村営バス運送人数／ JR 乗車券売上額



「保育施設の運営と子育て支援」の成果指標

合計特殊出生率



(2) 事務事業評価結果の総括 ～39事業の廃止・一部廃止等を検討～

・評価結果は下表のとおりで、既に完了している22事業を除くと、39事業について廃止・一部廃止等を検討することとなりました。

・廃止・一部廃止等を検討する主な事業及び事業内容を改善する主な事業は次頁のとおりです。

分野	事業数	総合評価				今後の注力			今後の取組方向				
		A	B	C	D	↑	→	↓	取組内容を維持	事業内容を改善	実施方法を改善	一部廃止等を検討	廃止等を検討
産業振興・雇用確保	69	1	20	27	21	10	29	30	11	22	15	7	14（うち完了5）
交通体系の整備	25	3	13	6	3	5	11	9	7	7	2	2	7（うち完了5）
情報化の推進	7	3		3	1	4	2	1	2	3	1		1（うち完了1）
生活環境の整備	43	8	18	12	5	9	24	10	18	11	9		5（うち完了2）
高齢者対策の推進	38	2	17	16	3	4	16	18	11	7	9		11（うち完了5）
保健･医療･福祉の確保	45	11	11	20	3	2	35	8	17	9	14	1（うち完了1）	4
地域文化と教育の振興	60	3	27	26	4	1	49	10	16	19	20	1	4（うち完了2）
村土の有効利用	4	1		3			3	1	1	1	2		
集落組織・行政運営	29	2	8	17	2	2	21	6	5	6	14	3（うち完了1）	1
計	320	34	114	130	42	37	190	93	88	85	86	14（うち完了2）	47（うち完了20）

※注１）「総合評価」凡例（A：問題なし、B：ほぼ問題なし、C：やや問題あり、D：かなり問題あり）
「注力」凡例（↑：相対的に力を入れる、→：従来どおりの力の入れ具合、↓：相対的に力の入れ具合を抑制）

※注２）320の事務事業には、一部再掲事業が含まれる。

※注３）「廃止等を検討」「一部廃止等を検討」には事業完了によるもの各々 20件、2件が含まれる。

区分	事務事業	今後の取組方針
廃止・一部廃止等を検討する主な事業	各種農業団体活動育成事業補助金	【一部廃止】 菅沢組合への補助金は委託金化し、野々海水利組合への補助金は廃止を検討する。また、運営費補助を必要事業ごとの補助に改める。
	家畜自衛防疫事業補助金	個別補助金のため、経営コストの低減が図られるが、注射代金の単価などの見直しにより、単価を落とすことも可能と思われる。必要性等が低下しており、事業の廃止を検討する。
	生産森林組合経営安定補助	事業の廃止を検討し、税処理を含め経営指導を行う。
	公衆トイレ維持管理事業	【一部廃止】 使用頻度の低い屋敷等の公衆トイレについては、廃止を検討する。
	家庭内職グループ育成事業補助金	補助金の必要性・有効性が明らかでなく、廃止を含め事業のあり方を検討する。
	中退金加入促進事業補助金	新規加入者が減少しており、廃止を含め事業のあり方を検討する。
	JR乗車券類簡易委託販売業務	【一部廃止】 森宮野原駅以外の3駅については受託廃止を含め、今後の運営について検討を行う。
	高齢者総合福祉センターショートステイ事業	特養施設におけるショートステイ事業が行われるのに伴い、村直営事業は廃止を検討する。
	老人保養施設利用補助事業	老人クラブへの補助に一元化し、事業の廃止を検討する。
	金婚式の開催	家庭・集落での実施に移行し、事業の廃止を検討する。
	福祉金支給(寝たきり老人見舞金)事業	介護慰労金は事業を継続する一方、重複する本事業は廃止を検討する。
	福祉金支給（高齢者祝金）事業	事業効果が明確でないことから廃止等を検討する。
	チャイルドシート購入補助事業	補助事業は廃止し、シートのリサイクル制度等の構築を検討するほか、出産祝金での対応も検討する。
	村内たばこ購入促進	増収に結びついていない上、自販機の普及で公平な納税者還元ができないことから廃止を検討する。
事業内容の改善を検討する主な事業	特産加工センターの維持管理	使用料の値上げとともに指定管理者制度の導入等を検討する。
	温泉施設・観光施設維持管理運営事業	運営委託先に民間経営手法等の導入等経営改革を求めるとともに、直営の百合居温泉についてはその在り方を検討する。
	さかえ倶楽部スキー場運営事業	経営状況の分析、民間経営手法の導入、各地のスキークラブ・シニア層の誘客強化等を進め、自立採算を目指す。
	村内路線バス運行補助事業 /村営バス運行事業	現在の運行体制を抜本的に見直し、高齢者が利用しやすいデマンドシステムを取り入れる。また、村営バス特別会計についてはH19から廃止し、一般会計とする。
	老人福祉センター維持管理	老人福祉センターの自立運営を目指し、管理運営の民間委託を検討する。
	高齢者総合福祉センターデイサービス事業	民間法人の育成を図り、今後、指定管理委託又は事業譲渡について慎重に検討を行う。
	北信保育園・東部保育園の運営	北信保育園職員の負担を減らし保育を充実させ、同時にコスト削減を図るため、東部保育園と北信保育園との統合を検討する。
	栄村体育協会・栄村ジュニアスポーツ少年団活動育成補助金等	体育協会とスポーツ少年団との統合により、環境の整備・活動の充実を図る。
	テニスコート維持管理	夜間照明の廃止と体育館での対応を検討する。また、併せて使用料の徴収を検討する。

3 評価結果の公表・パブリックコメント

(1) 評価結果の公表

評価結果については本紙のほか、次の方法でも公表します。

・栄村ホームページ行政情報コーナーに掲載します（http://www.vill.sakae.nagano.jp ）
・役場総務課窓口に常時配置します。(より詳細な内容がご覧いただけます。)
・役場総務課企画財政グループにおいて、希望者に資料を配付します。

(2) パブリックコメント(村民意見の募集)

今回の評価結果の公表と同時に、評価結果に対する皆様からの意見を募集します。お寄せいただいた意見については検討を行い、その要旨と対応状況をホームページ等に掲載する予定です。

●応募方法

「評価結果に対するご意見（具体的に)」「お名前」「住所」「電話または有線番号」をご記入の上、郵便（はがき・封書)、ＦＡＸ、電子メール、役場窓口への提出、のいずれかの方法でお寄せください。(様式は特に問いません。)

※ご記入いただいた個人情報は、「平成18年度栄村政策評価結果の検討」の目的のみに使用し、これ以外の目的では使用いたしません。

●応 募 先

郵送の場合：〒389-2792（住所記載不要）　栄村役場総務課企画財政班政策評価担当あて
FAX：0269-87-3083　　E-mail：kikaku_zaisei@vill.sakae.nagano.jp

●募集期間　平成18年12月27日㈬まで

【この記事に関するお問い合せ先】　総務課企画財政班政策評価担当　有線20101

皆様のご意見を心よりお待ちしております。

道路除雪にご協力をお願いします

冬期間、村では生活道路の交通確保のため、除雪作業の実施体制を整えました。しかし、スムーズに作業を行うためには皆さんのご協力が欠かせません。作業実施に当たっては、特に次の６項目についてご協力をお願いします。

路上駐車しないでください

降雪、地吹雪中の作業から、視界も悪く非常に危険です。また、駐車されている部分が除雪できなくなり、これが交通障害となりますので路上駐車は絶対にしないでください。

除雪車が作業中の場合、30m以内に近寄らないでください

作業中の除雪車に近づき過ぎると危険です。車間距離は十分にとってください。

出入り口にたまった雪は各ご家庭で除雪願います

除雪作業は、限られた時間内に行わなくてはならないため、宅地等の出入り口などに雪がたまることがあります。出入り口にたまった雪は、各ご家庭で除雪していただくようご協力願います。

翌日の早朝除雪となる場合もあります

夕方３時以降に積雪が15㎝以上の場合でも、翌朝の除雪となる場合があります。

除雪作業が遅れる場合もあります

降雪時間、積雪状況などによって、作業時間が遅れる場合もありますので、ご了承ください。

昼間、消雪パイプの水の出ない時間帯があります

午前10～11時と午後２～３時の昼間の２時間がタイマー設定により水が出なくなりますので、ご協力願います。

「村の除雪作業は、積雪10～15㎝以上が目安となります」

【除雪についてのお問い合せ先】

■村道関係　通 常 時…産業建設課道水路班
有線 20201、29801
休日夜間…役場宿日直室 有線 20107

■国道及び県道関係
通常時及び休日夜間…
飯山建設事務所維持係　電話 62–4111
竹花組飯水営業所　電話 87–2733

年末の交通安全運動が行われます

12月11日から31日まで

今回の運動の重点は「高齢者の交通事故防止」、「シートベルト・チャイルドシート着用の徹底」、「夕暮れ時と夜間の交通事故防止」、そして**「飲酒運転の根絶」**です。

特に飲酒運転は最近大きな問題となっており、根絶に向けた様々な取り組みがされていますが、一向に無くなる気配がありません。「１杯くらいなら飲んでも大丈夫…」という軽い気持ちが重大な事故や犯罪を招きます。これから忘年会などでお酒を飲む機会が多くなるかと思います。運転される皆さん一人一人が飲酒運転をしないというしっかりとした気持ちを持ち､安全運転に心掛けるようにしましょう。

飲酒運転は犯罪です！

○酒気帯び運転は１年以下の懲役または30万円以下の罰金と運転免許停止！
○酒酔い運転は３年以下の懲役または50万円以下の罰金と運転免許取消！
○飲酒運転で検挙される人や飲酒運転の交通事故はなくなりません。「少しぐらいなら…」と飲酒運転を軽く考えている人はいませんか？

飲酒運転は重大な結果を招きます

○アルコールの影響で判断力が著しく低下し、そのため重大な交通事故につながります。
○飲酒運転の発覚を恐れて「ひき逃げ」などの悪質犯罪に発展します。

飲酒運転四（し）ない運動

1　飲んだら　乗らない
2　乗るなら　飲まない
3　乗る人には　飲ませない
4　飲んだ人には　運転させない

言うのは簡単ですが、実践する事が重要です。

フランセーズ悠さかえで初のイベント

～城みちるコンサート開催～

平滝地区に十一月一日開所した特別養護老人ホーム「フランセーズ悠さかえ」の初のイベントとなる、城みちるコンサートが十一月十八日㈯、施設内の地域交流スペースで開催され入所者や地元の方など七〇人が参加しました。

代表曲「イルカに乗った少年」など数々の歌を熱唱する城さんを前に、参加された皆さんは手作りのボンボンやうちわを振って応援。時間が進むにつれて、参加者の皆さんにも笑顔が見られるようになりました。

歌にあわせてリズムを取る皆さん

お年寄りとの交流の風景

バックダンサー？を従えての熱唱

城さんは「今年から本格的に始めた老人ホームのコンサートは私の誕生日である今日で一九三箇所目になります。お年寄りの皆さんの笑顔と声援に感激し、これまで頑張ってきました。来年の五〇才の誕生日までに三〇〇箇所の老人ホームを訪問する事を目標に、これからも頑張ります。」と語っていました。

税ホットニュース

「中学生の税に関する標語」入選者・作品紹介

毎年、信濃中野税務署管内の中学生及び高校生を対象に、税に関する標語、作文を募集し、優秀な作品を表彰しています。

今年も管内の中学生から一、〇三〇点の作品応募があり、栄中学校からは次の方の作品が入選しました。

○栄村長賞

二年生　山本大地　くん

標語「税金の
　おかげでできる
　平和な暮らし」

○栄村教育委員会賞

三年生　山本章太　くん

標語「税金で
　未来明るし
　国明るし」

十二月六日㈬に栄中学校において表彰式が行われ、受賞されたお二人に賞状と記念品が贈られました。これらの作品は、税金について幅広い住民のご理解をいただくため、広報紙やパンフレット等に活用されます。

待望のエゴマ選別機が導入されました

栄村の特産品となりつつあるエゴマですが、栽培・収穫しても実が小さいことから、その後の選別調整が大変…という声が以前からあがっていました。そこで選別調整を簡単に行える「選別機」を導入しようということになり、十一月七日㈫、選別機のお披露目と使用方法の説明会が役場で行われました。

当日はエゴマの栽培農家や関係者などが出席し、機械の製作元である㈱協和工業（新潟県小千谷市）の中村氏が操作方法の説明と選別の実演を行いました。実際に選別を行う姿を見た農家の皆さんは、選別の精度と早さに驚いていました。

この選別機は野田沢の山本きわさん宅に設置され、機械利用組合員の皆さんが有料で使用することができます。また組合員で無い方は、選別を組合員に委託することも可能です。

【お問い合せ先】
産業建設課商工地産班
有線　二〇二〇一

秋山郷で砂防ダム見学会開催

秋山郷栃川下流部に建設中の砂防ダム（上野原第二号砂防堰堤）の建設現場に秋山小学校の児童を招いての見学会が十月十九日㈭に開催されました。

この見学会は、砂防ダムの働きについて関心を高めてもらうことを目的に、国土交通省湯沢砂防事務所と㈱竹花組（請負者）が開催したものです。

当日は秋山小学校の児童が現場を訪れ、担当者から建設中の砂防ダムの概要や土砂災害の内容の説明があり、その後工事の模様を見学しました。

見学した児童の皆さんは普段見ることのない工事現場の模様を興味深そうに見ながら、一生懸命にメモを取っていました。

第三回しなちく祭り開催

～激闘の末、栄中学校が三年連続優勝～

十一月十一日㈯、県境を挟んだ栄中学校と新潟県上郷中学校の生徒がつなひきを通じて交流を図る、第三回しなちく祭りが栄中学校で行われました。当日は朝から小雨の降るあいにくの天気となり、昨年と同様、屋内（栄中学校体育館）での開催となりました。

三本勝負で行われたつなひきは、生徒同士で行われた一本目は上郷中が持ち前の力を発揮して勝利。二本目の保護者同士の戦いは熟練の粘り腰が勝って、栄中が勝利し三本目に突入。生徒と保護者の混成チーム同士で行われた戦いは、一進一退の攻防の末、栄中が勝ち、三年連続の栄中学校優勝となりました。

ボブの栄村だより No.13

Hello! This is Bob.

Christmas!

12月と言えばクリスマス。クリスマスと言えば、どういうイメージが浮かびますか？ プレゼント(presents)？ クリスマス・ツリー(Christmas tree)？ ケーキ(cake)？ 雪(snow)？ キリストの誕生(birth of Christ)？

クリスマスの言葉(Christmas)の意味は「キリストの礼拝」あるいは、「キリストの祝い」ですが、いろんな文化や信仰の伝統の中から、今、日本で祝っているクリスマスの形ができました。

キリスト教徒は、クリスマスの祭りをイエス・キリストの誕生記念として祝いますが、何月何日に生まれたか歴史上での記録はありません。12月25日といえば、ヨーロッパでは古代から「太陽の復活」を祝う冬至祭りがあったそうです。こういった伝統の中から、冬にでも緑の姿を見せる樅(もみ)の木や柊（ひいらぎ）を飾ったり、キャンドルの灯りで豊作を祈る習慣もあったそうです。

キリスト教がヨーロッパ地方に普及したころ、教会の指導者は古代から祝っていた多神教の祭りを禁じるより、キリスト教的に変える例が多かったそうです。キリスト教徒にとって、イエスの誕生が与える「希望の光」と、自然界から見る冬至に伴う希望の共通点もあるかと思います。

プレゼントの由来はあまりはっきりしませんが、イエスが誕生した後、東の国から訪れた博士が贈った黄金、乳香、もつ薬を模範として、喜びの気持ちをもってお互いにプレゼントを贈る習慣から始まったという説があります。

クリスマス・ケーキはイエスのバースデー（誕生日）ケーキという説もありますが、いろんな国の習慣を見ますと、クリスマスでいろんなお菓子やご馳走で祝うので、ケーキにこだわることはありません。おそらくは、日本の洋菓子屋さんの影響ではないかと私は思いますが…？。

とにかく、クリスマスにはいろんな習慣や伝説がありますが、寒い、暗い状況の中にも希望の光が見つかりますよう祈ります。

Merry Christmas!

長野県中学校駅伝大会で栄中学校男子チームが歴代最高順位を記録

十一月三日㈮に行われた第十七回長野県中学校駅伝大会で、栄中学校男子チームが参加一〇六校中十五位となり栄中学校としては歴代の最高順位となりました。

島田康陽くん（二年）、藤木勇紀くん（三年）、藤木政貴くん（一年）、鈴木健人くん（二年）、広瀬健一くん（二年）、阿部拓己くん（二年）ら六人で編成されたチームは、先月辰野町で行われた第三十二回長野県中学校荒神山（こうじんやま）駅伝大会においても六位入賞を果たしており、長野県中学校駅伝の二大大会において、並み居る強豪校を相手に大健闘しました。

今年の長野県中学校駅伝大会より、前年の結果がそのまま翌年のスタート位置に反映されることから、来年は堂々の最前列スタートとなります。来年は今年のメンバーの内五名が残るため、更に上位入賞が期待されます。

出場者のコメント

（中略）県中だけあって他チームの選手がどんどん抜いていきます。でも「後ろには絶対抜かれない」と思い、抜かれたら抜くというやり方でどんどん抜いていきました。しかし、後半に体力が尽きて失速しました。苦しみながらも最後まで走りきりましたが、前半でとばしすぎたのが少し残念でした。結果は十五位という快挙を達成することができ、とても嬉しいです。個人は栄中で四位でした。全体でも十四位で走れたので嬉しかったです。

（藤木政貴くん（一年））

緑のふるさと協力隊通信 第2章 Vol.3

この時期の栄村は、作物の収穫も秋野菜を残すのみでほぼ無事に終え、緑色だった畑が茶色となり、山の木々も鮮やかな赤や黄色から落葉しはじめ、ススキの穂がふわふわと舞い、いつも見ていた景色がいつの間にかすっかり変わってしまいました。冬に向けての準備が、人も自然も整ってきているなぁと感じる今日この頃です。

早いもので栄村での暮らしも７ヶ月を過ぎ、様々な活動をさせて頂いている中、私が最も楽しみにしていた稲刈りも無事に終え、今私達は「栄村一!?」最高に美味しい新米を毎日食べているところです。私達は、大家さんのご厚意で家の横の田んぼをお借りし、全面的なバックアップのもとお米を作らせて頂きました。その稲刈りは、稲の成長を喜びつつ刈り取りをし、本当に楽しい作業でした。できる事なら全て昔ながらの方法でやってみたかったのですが、途中で投げ出すと思われたのか?!みなさんに止められた為、倒れている稲など一部を手で刈り、残りはバインダーでの刈り取り。手で刈り取った稲は藁で縛り稲束にし、四段稲架に掛け、10日間お天道様の下でじっくりと乾燥。稲架に掛けられた稲はパチパチと音を立て、藁のとてもいい香りがした。それを今度、足踏み脱穀機を足が痙りそうになりながら回し、篩（ふるい）と唐箕（とうみ）にかけ、籾摺機、精米機にかけようやく白米に…。精米されたお米は乳白色で限りなく透明に近く澄んでいて、まるで宝石のような輝きですごく綺麗。これまでお米を見て綺麗だなんて思った事がなかったから驚きでした。私は初めてその過程を経験させてもらった事で、たくさんの手間隙をかけ、知恵・技術・工夫・努力の上に収穫できるものであり、収穫できるのは当たり前のことはなく、そこに至るまで様々な条件を越えていかなければ有り得ないものである事。そして、そこに携わる方のお米への熱い思いやこだわり、取り組む姿勢、ご苦労を目の当たりにし、改めて、お米一粒の有り難さを実感させてもらいました。作物を育てそれを有り難く頂戴する……、こんな喜びに満ち溢れた仕事に少なからず携わる事ができて、本当に心から感謝です。この喜びをもっと沢山の人と一緒に分かち合うことができたらと心から願っています。「いただきます」と合わせる手に自然と力が入る毎日です。

やっと稲刈り終わったー

足踏み脱穀機体験中

※次回は長谷川雅さんの担当です。

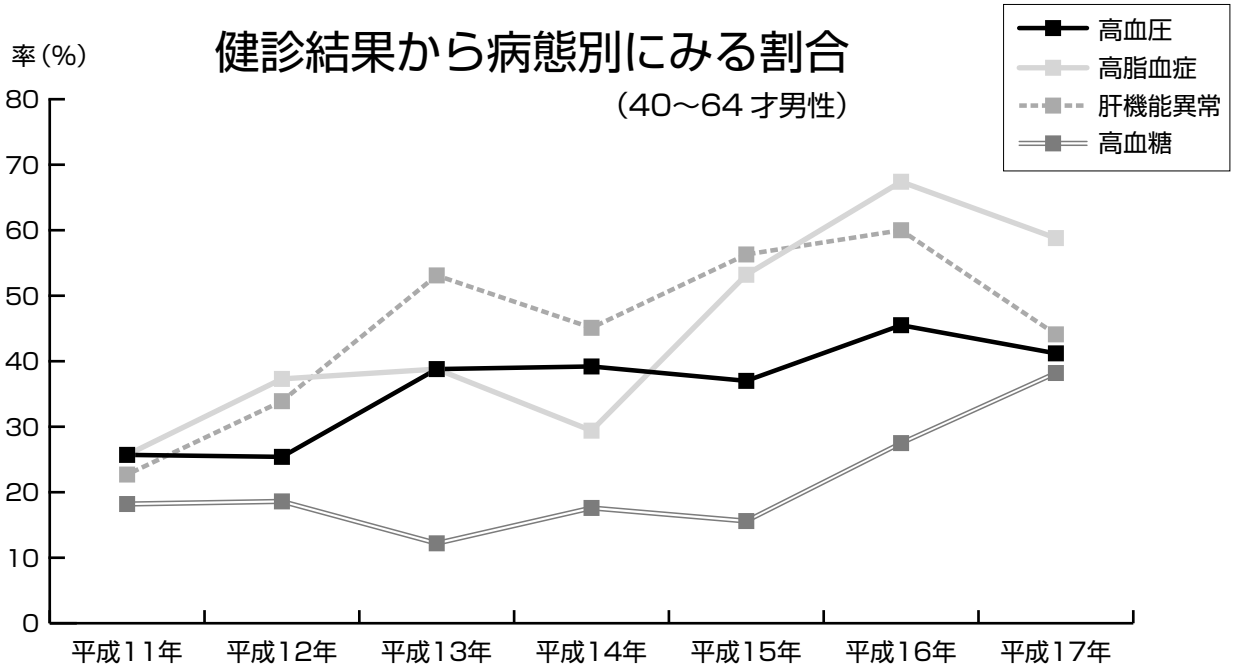
保 健 だ よ り

「お酒と健康」～年末年始の健康を考えよう～

最近 **メタボリックシンドローム** という言葉を耳にするようになりました。

内臓脂肪の蓄積（へそまわりが男性85㎝以上、女性90㎝以上）があり、高血中脂質、高血圧、高血糖のいずれか２つが該当すると、メタボリックシンドロームと言われるのです。これになると、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞などの病気につながる動脈硬化を引き起こす心配がとても高くなります。

お酒の飲み過ぎは、この内臓脂肪の蓄積と深い関係があります。村民を対象に行われた健康診断の肝機能検査の結果を見ると異常ありの人が高率であることがわかります。



肝機能異常の原因が全てお酒というわけではありませんが、飲酒される人は飲酒習慣を再点検してみましょう。

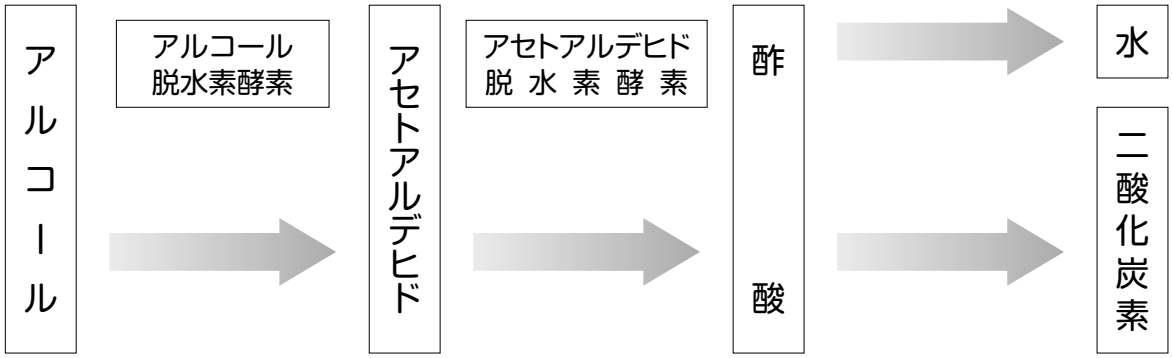
「お酒と健康」について

「酒は百薬の長。寿命を延ばす。旅行に食あり。寒気に衣あり。推参に便あり。憂いを払う玉箒。位なくして貴人と交わる。労を助け。万人和合す。独居の友となる十徳がある」という。
もちろん適度の量であっての話である。

「酒が酒を飲む」ということわざもありますが、健康を損なうことがないようにしたいものです。

肝臓の能力には個人差があります。適量という目安はビールなら大ビン１～２本、日本酒なら１～２合です。日本酒１合のアルコールが血中から消失するまでに３時間はかかります

肝臓でアルコールは分解される



（酵素とは、からだの中での化学反応を助ける物質をいいます。）

アルコールはアルコール脱水素酵素によってアセトアルデヒドになります。

このアセトアルデヒドが悪酔いを起こす原因物質です。

アセトアルデヒドを分解するアセトアルデヒド脱水素酵素には、血液中のアセトアルデヒド濃度が低い段階から働くⅠ型酵素と、血液中のアセトアルデヒド濃度が高くなってから働くⅡ型酵素があり、Ⅱ型酵素はⅠ型酵素の１／50の効率でしか働いてくれません。

日本人（約44％）をはじめとする黄色人種や南米のインディオの中には、生まれつきアセトアルデヒド脱水素酵素のⅠ型が欠損していて、アセトアルデヒドをうまく処理できない人が多いのです。そのため、お酒を飲むと血液中のアセトアルデヒド濃度が高くなり、悪酔いの不快な症状が強くあらわれるのです。お酒に強い弱いは生まれ持っての体質です。自分にあった適量でお酒を飲みましょう

健康をそこなわない飲み方

〈その１〉 ゆっくり楽しく

〈その２〉 食べながら

※たんぱく質や脂肪・ビタミンなどの食べ物をつまむことが胃の粘膜の保護や肝臓を守ることからも大切です。

〈その３〉 自分にあった適量で

〈その４〉 週に少なくとも１～２日は酒を飲まない日（休肝日）を作りましょう。

これから飲酒の機会が増える季節です。

飲酒で困っていることがある人は、保健師や専門医（心療内科・精神科）に相談してみましょう。

水道の宅内配管の凍結防止等についてのお願い

冬期間は寒波、落雪等により、宅内外の水道管が凍結又は破損して、地区全体が断水となる漏水事故があります。

凍結等による事故を防ぐために、次の事項に注意して下さい!!

◇不凍栓を締めてから、蛇口を開けて水道管内の水を抜く。
◇水道管の立ち上がり部分が外気にさらされている箇所には、電熱線、電熱ヒーター等を巻いていただく。巻いてあってもコンセントがさし込まれているか､通電してるか確認してください。
◇外水道、不凍栓の破損防止については棒等を立てて目印をつけておき、雪下ろし等は気をつけてください。
◇長期間不在とする場合は、不凍栓を締めていただくか、メーター器内の止水栓を閉め、蛇口を開けて水道管内の水を抜いて下さい。

宅内配管で漏水があるか確認方法？

◇現在順次設置しております「デジタルメーター器」の表示盤に図のような表示がされたら漏水の可能性がありますので、宅内の配管等を点検してください。

水道メーター表示盤

凍結してしまったら

◇水道管や蛇口にタオル等を巻きつけ、ゆっくり時間をかけてぬるま湯をかけてください。このとき、熱湯をかけると水道管が破裂する恐れがあるので、ご注意ください。それでも溶けない時は水道事業者へ修理を依頼してください。

冬期間のメーター検針についてお知らせ

玄関先等へ水道メーターの表示盤を設置してある世帯については、１月と３月にメーター検針を実施いたします。検針ができない事のないよう、表示盤付近の除雪をよろしくお願いします。

【お問い合せ先】　産業建設課住宅水道班　有線　２０２０１

さかえ倶楽部スキー場

平成18年12月23日㈯オープン！

2007シーズン

皆様にご利用頂いております、さかえ倶楽部スキー場が十二月二十三日㈯にオープンします。

今シーズンのスキー場はシニア一日券（六十歳以上、二､五〇〇円）の導入、レストランでは栄村産行者にんにく、羊肉を使用した新メニューを企画しております。

またこの他シーズン中に多数のイベントを企画し、村民の皆様のお越しを心よりお待ちしております。

さかえ倶楽部スキー場シーズン券発売！

さかえ倶楽部スキー場では今年もシーズン券の発売を始めました。

このシーズン券は記名者の方のみ有効で、スキー場の営業期間中はナイターを含め何回でもご利用頂けます。料金は村民価格で大人一五､〇〇〇円、中学生以下六､〇〇〇円です。お申し込みはスキー場または役場窓口にて顔写真（免許証サイズ程度）一枚と料金を添えてお申し込みください。

またナイターのみに使用可能なナイターシーズン券、会社等を対象とした法人券等も発売中ですので、スキー場までお気軽にお問い合せください。

【お問い合せ先】
産業建設課観光スキー班
電話　八七―三三三三
有線　二一六一五

主なイベント

レストランサンクスデー
12/23㈯,1/21㈰,3/21㈬
※各種メニュー50% OFF

ナイターエンジョイday
1/20㈯,2/10㈯,3/9㈮
※午後９時まで営業

バレンタインチョコつかみ取り
2/12㈪
※男女ペアか女性２名でご参加ください

さかえ雪ん子まつり　3/10㈯予定

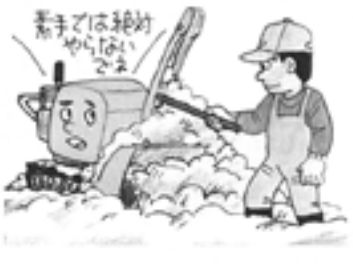
歩行型除雪機による事故を防ぎましょう！

毎年、冬のシーズンになると除雪機による事故が多発しており、昨シーズンは村内で死亡事故が起きています。

除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しい使い方を理解しましょう。

回転部に近づくときは必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。



雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ、ブロワ）が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう

発進時は転倒したり、挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には十分注意しましょう。

除雪作業中は、雪を飛ばす方向に人や車・建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の回りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

【お問い合せ先】
社団法人日本農業機械工業会／除雪機安全協議会
電話　〇三―三四三三
―〇四一五

「もったいない」からリサイクル No.4

建設リサイクル法とは　2002年（平成14年）～

従来の建築物解体というとミンチ解体が一般的でした。環境省と国土交通省の調査によると、2000年度の建設廃棄物は全国で年間8500万トンに達し、産業廃棄物全体の排出量の約２割、最終処分量の約３割を占めていました。しかも産業廃棄物の最終処分場は年々確保しづらくなり、残余年数は全国でも数年分しかありません。このため、建設廃棄物の発生抑制とリサイクルの促進が急務となっていました。

そこで2002年にはじまったのが建設リサイクル法です。この法律は、一定規模以上の建設物の解体・新築工事を行う場合に、工事で出る廃棄物（建設廃棄物）の分別・リサイクルなどを義務付けたものです。対象となる建設廃棄物はコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材です。この３つが、①建設廃棄物の８割を占めている。②リサイクルによる廃棄物減量効果が高い。③リサイクル手段が確立されており、リサイクルの義務付けで事業者が過度な費用負担を強いられない。という理由から指定されました。将来的には、石こうボードや塩化ビニール管なども指定することが検討されています。

【お問い合せ先】　住民福祉課環境衛生班　有線　20301

防衛庁より採用試験のお知らせ

①二等陸・海・空士（三・四月採用）

■受験資格
十八歳以上二十七歳未満の方

■受付期間
十九年二月上旬（締切）

■試験期日
十九年一月二十七日㈯
十九年二月十七日㈯

②自衛隊生徒（陸　約二五〇名）（海　約五十名）（空　約五十名）

■受験資格
平成十九年四月一日現在、十五歳以上十七歳未満の男子で、中学校卒業者又は中等教育学校の前期課程修了者（入学する年の三月卒業見込みの者を含む）

■受付期間
十一月一日㈬～十九年一月九日㈫

■試験期日
①一次試験
十九年一月十三日㈯
②二次試験
十九年一月二十六日㈮～二十九日㈪のいずれか指定する一日

【お問い合せ先】
自衛隊長野地方協力本部長野募集事務所
電話　〇二六―二三五―六〇二六

国民年金のお知らせ

公的年金は、国民一人一人の老後の生活を国全体で支えていく制度です。

国民年金はすべての人に共通の「基礎年金」を給付することを目的としています。

その費用は、日本に住所のある二十歳以上六十歳未満のすべての人が加入し、保険料を負担することで賄われています。これは公的年金が「世代と世代の支え合い」という世代間扶養の考えで成り立っているからです。

この機会に、年金についてもう一度考えてみませんか。

○終身保障
老齢年金は受け始めてから亡くなるまで生涯支給されます。

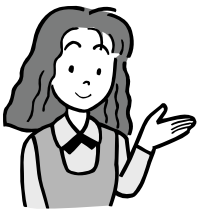
○万一の備えに
障害基礎年金や遺族基礎年金など万一の場合に支給されます。

○物価スライド
年金額は、物価の変動により調整され、将来にわたって年金の実質的価値を維持します。

○税制上の優遇
納めた年金額は、全額社会保険料の控除の対象となっています。

○国の運営
社会全体で世代間扶養を行う仕組みを取っている公的年金は、国が責任をもって運営しています。

【お問い合せ先】
住民福祉課環境衛生班
有線　二〇三〇一



建設工事等競争入札参加資格審査について

栄村が平成十九年度、平成二十年度に発注する建設工事・建設コンサルタント等の業務・製造の請負・物品の買入れ・その他の契約の入札参加資格を得ようとする者は、

○建設工事の場合
↓建設工事入札参加資格審査申請書

○建設コンサルタント等の場合
↓建設コンサルタント等の業務入札参加資格審査申請書

○製造の請負、物品の買入れ、その他の契約の場合
↓競争入札参加資格審査申請書

を提出しなければなりません。**受付期間は、平成十九年一月九日㈫～三十一日㈬までです。**

詳しくは栄村ホームページをご覧ください。

【お問い合せ先】
総務課行政管理班
有線　二〇一〇一

里親さん募集！

親が亡くなってしまった、病気で育てられない…さまざまな理由から、親と一緒に暮らせないお子さんたちがいます。そんなお子さんを、家族の一員として迎え入れ、温かい愛情のなかで育てていただける方はいませんか？

お子さんを自分たちの家庭に預かって養育することを希望される方について、県が審査を行い、「里親」として認定し登録します。

【お問い合せ先】
中央児童相談所
電話　〇二六―二二八―〇四四一

12月の納税等

国民健康保険税（第８期）
介護保険料（第８期）
納期限は
平成19年１月４日㈭です。
口座振替日
農協・郵便局　22日㈮
八十二銀行・県信　25日㈪
※指定口座の残高を事前にご確認ください

公民館報
さかえ
■発行／栄村公民館
〒389-2792　長野県下水内郡栄村
■電話／0269-87-1025
■編集／栄村公民館報編集委員会
第232号
平成18年12月１日発行

11月24日　そば打ち教室

春風秋霜

去年の秋、泊まりに来た孫を連れて裏山に木の実を拾いに行った。面白いほどブナの実を拾って帰り、フライパンで炒って食べさせた。三角の薄い皮がむけたクリーム色の木の実の味は、ココナツの味よりも美味(うま)いくらいだ。孫も喜んで食べ、それから後も家に来るたびに又食べたいと言って、何回か炒ってやった。

今年の春先は、ブナの実の新芽をモヤシとして食べられると聞いて、初めて食べたりもした。

去年あんなに実をつけたブナの木が今年は全然実をつけなかった。ブナばかりかどんぐりもグミもほとんど実をつけてなかった。今年は山の木々の実は栃の実以外凶作だったようだ。

この秋、孫が泊まりに来て又木の実拾いに行こうという。今年は木の実がならなかったので落ちてないと言ったらガッカリしていた。裏の畑の隅に千成ホウズキが黄色くなっていたし、三年ほど前に挿し木したコクワが今年初めて実をつけ熟れていたので名前を教えながら食べさせた。コクワは舌が変な感じだといって喜ばなかったが、千成ホウズキは喜んで食べた。自然豊かな村だからこそ、こんな体験をさせてやれる。教科書の要らない学校だ。来春には又ブナの花が咲き、秋には木々いっぱいに実をつけてくれればなぁと思う。

（窪田）

栄村の自然 1

貴重な蝶たちは豊かな自然の指標

●東部小学校 校長●
宮下芳一

一、はじめに―蝶との出会い

私は、昆虫や蝶の研究家でも収集家でもありませんが、趣味の写真撮影のテーマの一つとして、十五年ほど前から山野に出て、蝶の写真を撮り続けています。

昆虫への関心は、少年の日の思い出そのものであり、ことに大自然の芸術品としての蝶の美はその代表的な一つであり、写真に残すことは心の憩いでもあります。遠い日の夏休み、どこまでもどこまでも蝶を追い、自分だけの秘密のクヌギの大木でミヤマクワガタを手にした日の心躍る記憶は今だに鮮明です。

ウスバシロチョウ

オオムラサキ（国蝶）

けれど、壊れやすい蝶を収集して美しいまま残す方法を知りませんでしたので、教員になって初の給料でカメラを手に入れてから、写真に残すことでその美しさを再び楽しめるようになったのです。

二、豊かな自然の指標として

こうやって一つのことを続けてみると、周囲の自然を観る目も少しずつ養われ、楽しみながら知識も増えてくることが財産になるように思われます。

まず、蝶の種類。世界には約二万種、日本には約二百種、長野県には百四十六種類の蝶がいると確認されています。本州には約百六十種といわれていますので、本州の蝶の実に九十パーセントが長野県一県に生息しているのですから、まさに「日本一の蝶の宝庫」と自慢してもよいのではないでしょうか。もちろん、そのほかの昆虫類も豊富であることは言うまでもありません。

三、栄村の蝶

さて、私が栄村で春を迎えたのは今年で三回目になります。栄村に赴任が決まった時、下伊那郡豊丘村の「オオムラサキの会」の仲間から電話があり「いいね、栄村は手つかずの自然があって蝶の種類も多いよ。」と教えてくれたのです。以来、雪解けを待って舞い立つ蝶との胸が高鳴る出会いが続くのです。

ギフチョウ

（豊丘村へ教頭として赴任した春、豊丘南小学校の敷地の中にあったエノキの木で、オオムラサキの幼虫を偶然見つけたことから、村に生息するオオムラサキを愛する会の皆さんの仲間に入れていただいたのです。）

まず最初の春、五月の末に住宅の前で出会ったのが「ウスバシロチョウ」です。ところが今までに観たものと、どことなく違うのです。この、氷河期からの生き残りといわれる蝶の幼虫が食べる草は、ムラサキケマン（ケシ科）。キケマンは多いのですが、ムラサキケマンの群落はなかなか見つかりません。研究してみたい蝶だと思いました。

そこで、色々と文献を探してみたところ、すばらしい研究冊子を見つけました。栄村で確認されている蝶について、平成十年三月に「栄村の自然」（西部・東部編）―社団法人、飯水教育会―によって調査、研究された成果が載せられている貴重な本が発刊されています。蝶については、東部小学校にも在職された大先輩の大熊政彦先生の研究によるところが多大であります。

それによりますと『栄村でも秋山産と東部地区の個体では羽の鱗紛にかなりの地域差があって個体変異が著しいことから、採集マニア達の垂涎の的でもある。東部地区に生息する種は、前羽、後羽とも、全体に黒色が強く目立ち、これは全国的にも珍しい体色という。一頭数千円で売買されるということで「大量に採集したいので、生息場所を教えてほしい」という理科学教材社からの問い合わせがあって強く抗議したこともあった。当地では、ケシ科のムラサキケンマやヤマエンゴサクを食草にしている―』と記録されています。これで、初めて会った東部谷のウスバシロチョウが大変貴重な種であることが分かりました。

アサギマダラ

夏には、栄中学校通学路のエノキで「オオムラサキ」の撮影にも成功しました。二年目の春には、カタクリ街道から飛んできた「春の女神・ギフチョウ」、野々海で「高原の貴婦人・アサギマダラ」にも出会いました。

大熊先生の調査によると、栄村で確認された蝶は、アゲハチョウ科九種。タテハチョウ科二十七種。テングチョウ科一種。マダラチョウ科一種。シロチョウ科十種。ジャノメチョウ科十一種。シジミチョウ科二十九種。セセリチョウ科十二種。合計八科百種類です。さらに調査すれば数は増えると思われます。

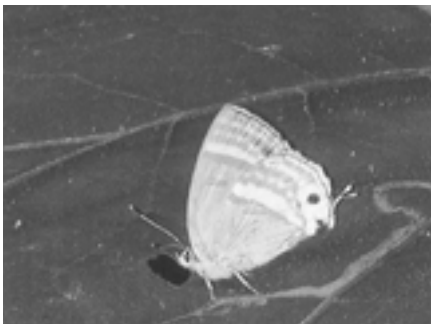
栄村は、人間が自然と一体となって暮らすことのできる素晴らしい自然環境に包まれています。私が、カメラを手にしてそんな栄村の山野を歩いて三年目になります。「フォトくにさかえ」の会員の一人として四季折々の風景をカレンダーに残したと同時に、実は蝶の写真も撮り続けています。志久見川の河原で「アゲハとキアゲハ」が仲よく吸水しているところが撮れました。天気がよくて、あまり風がなく、仕事もない休日というのは、それほど多くはないのですが、約五十種類を撮影することができました。

まだ行ったことのない誰もいない雑木林やブナ林に行くと、胸が高鳴ります。そこでは、今まで見たこともない、まさに「林の中の妖精のような蝶たち」が舞い立つからです。そんな蝶たちのあるがままの姿こそ、自然がどの程度「自然のままの自然」かどうかを推し量る指標、大切なシンボルではないかと思います。人間の手が入った落葉松、杉、松の林はそれなりに美しく、また人間に役立つ緑ですが、残念ながら蝶たちにすれば住家を奪われたことになるのです。

アゲハ㊤　キアゲハ㊦

ベニヒカゲ

ウラギンシジミ



フジミドリシジミ

この三年間、栄村は美しい自然環境が保たれていることを実感しています。

四、誰も見たことがない三種

今年の秋山郷常民大学の焼畑の後、小赤沢の登山道を捕虫網を持った集団があったので追いかけたのですが、獲物は蝶のようでした。その折、ブナの樹陰で休んでいる小さなチョウを撮影できました。帰ってから調べてみると「フジミドリシジミ・一九一〇年に、富士山中腹で初めて発見された日本特産種。数の少ない稀種に属する。ブナの細枝に越冬卵が発見される―」と書いてありました。大発見!!百一種類目を撮影できたのです。

また、村民登山で登った苗場山では「ベニヒカゲ」を確認しました。長瀬で「ウラギンシジミ」も撮影したので、新たに三種加えて栄村の蝶は、百三種といってよいと思います。

五、終わりに

栄村の子どもたちには、自然の彩りも潤いも、そして自然への憧れも受けとめ続けてほしいと思います。そして、それらを守り続けるための行動力も必要な時代になりました。

産卵直後のキチョウの卵

私は蝶の美しさを写真に残すというレベルからなかなか発展しませんが、今までに撮影した種も含めて、約七十種を紹介する写真展を開く機会をいただきました。二月初旬、交流館「ふきのとう」で「春を呼ぶ栄村の蝶たち・写真展」ご覧願えれば幸いです。

研究とも随筆ともいえぬ拙文を掲載いただいたことに恐縮するとともに、心より御礼申し上げます。

みんなの広場・情報コーナー

背中 ⑬

雪坪　森川　博

私の父が亡くなり早二十七年が経とうとしています。

若い頃の父は、身体はがっちりした体格で尋常小、高校時代は短距離、冬季はジャンプを始めスキーの各競技に旧堺本校生徒代表選手として、瑞穂大会で活躍したと聞いている。スポーツマンである事から第二次世界戦争に志願兵として戦争体験もあり、父の胸元には激戦地での銃弾の過擦り傷跡があり数センチの差で命を拾ったと語っていた。

兵役を戻ってからは農協、村役場へ勤め私共家族を守りながら、当時は〝バイク〟が足で友人知人と幅広く交際があったようです。

父も四十歳を過ぎから、喘息が始まり、特に印象の思い出は、農作業の時など「ゼイゼイ」と辛そう。それでも父は家族を守る姿を子供達に見せたく、今日の様に圃場整備されてない小さな湿田をテーラーで耕作に頑張っていた。今思えば無言の教育と思われる。

父の特病が年々悪化にあり、私が中学の頃から手伝いをさせられるようになり、お陰で何とか農作業のコツも分かり今では楽しめる農業ができる事に感謝しています。

家の中に全部やってくれる人がいると、子供達は無関心となりお手伝いしない気がするし、ならば「苦労はしたくない」となりそうである。

子供達には出来る時はお手伝いしてもらうことは大切だと思う。

私は、高校卒業すると共に東京に就職、五十二年に長野に転勤、その時は父も特病もあってか大変喜んだ顔が今でも思い出す。

五十四歳で生涯を閉じたが、喘息のため薬と向き合いながら一生懸命頑張ったことを、今ようやく自分も理解する様になって参りました。

私の楽しみ ⑪

小赤沢　福原良一

先日、公民館報に趣味と言うことで何か記事をお願いしますと、編集委員の人からの頼みについ負けてしまい、この忙しい時期にどうしようと思いました。提出期日まで残り一日しかなく、仕事の合間をみてペンという事で時間はかなりかかりましたが何とかペンを走らせて見ました。

私は趣味ほど大切な事はないと思います。仕事でストレスが溜まった時こそ趣味の有り難さがわかります。私の趣味はドライブで観光地や温泉に日帰りで回り、その地元の人達との話し合いが出来る事です。温泉の湯舟の中、のんびりとしたお話の中で、観光で生きる私として学ぶ事が多くあるからです。これからも時間を作り趣味を自分の仕事に少しでも役立つ楽しみ方として行くつもりです。

人間働く事ばかりではつまらない人生だと思う。それぞれ趣味は変わっても仕事の中に楽しみを作り、それを励みに又仕事に専念出来る喜びだと思う。ストレスを溜めず常に趣味を多く持ち、それぞれの趣味を大いに活用する事が毎日の生活に生きがいをくれる思いがします。お金がなくても毎日健康で、いつも明るく笑っていられるのも、私なりの趣味の有り難さのように思います。

村制90周年記念の文化祭

「創る気運を盛りあげて」

第二十八回栄村総合文化祭は十月二十九日、村文化会館において開催。今年は午後の部のみんなのステージ第二部で村五十周年企画として「みんなで歌おう・踊ろう！栄村」と題して、旧校歌及び村歌の合唱と新しく完成した「村民体操」を披露しました。愛称として新しく名づけられた「かたくりホール」のステージ幕に懐かしの校舎や昔の学校生活の思い出の写真などを映写し、豊栄小、水内小、堺小、秋山中、堺中、北信中の順で桐の葉コーラスの応援をいただきながら会場内で合唱。最後の村歌は、栄村の自然や村民の活動などを映し出す中、会場全員が総立ちで合唱しました。

村民体操は昨年の暮れから、村民の健康づくりのための「村民体操」制作を体育指導委員、保健推進員、保健師らで進め、村歌をアレンジした体操曲に振り付けし文化祭での発表に間に合わせました。会場では身振り手振りでいっしょに体を動かす方も多く関心の高さをうかがわせました。村民体操はこれから冬期間にかけて普及を進める計画です。

節目の年に文化を創造し新たな村づくりへの気運が高まった文化祭となりました。

「村民体操」発表会（かたくりホール）

年輪 (87)

年輪は風雪に耐えて積み重ねた歴史であり銘木の条件でもある。激動の明治・大正・昭和そして平成を生きてきざみ込まれた人生の年輪は磨かれた銘木のごとく輝く。

①人生を振り返ってみて…　③老後をどういきますか？
②特に嬉しかった思い出は…

齋藤ハルさん(坪野)
大正６年生まれ（89歳）

①津南町上結東生まれ。十五歳の時からは、東京の食堂に十年間。その後は神奈川のミカン農家で働き、三十歳の時に結婚。結婚後も冬場はミカン農家で働いていた。②子供が産まれた時が一番嬉しかった。③読書が趣味で、本を読む事が好きです。孫のこれからの成長が楽しみです。

齋藤きくゐさん(坪野)
大正10年生まれ（85歳）

①村生まれ。十九歳の時にいとこ同士で結婚。二十一歳の時に夫が兵隊に行き三年後に亡くなる。その後に夫の弟と一緒になる。冬場は東京、大阪に働きに出る。②子供や孫が結婚したり、ひ孫が産まれたり賑やかになった事。③デイサービスに行き、みんなと楽しく話しをするのが楽しみ。

齋藤　茂さん(坪野)
大正11年生まれ（84歳）

①兵隊で択捉島に行き終戦を迎え帰れると言われたが帰る方向が違いシベリア収容所に三年間抑留される。零下60度の中での厳しい体験もした。②日本に帰れる。舞鶴港が見えた時は涙が出るほど嬉しかった。後に舞鶴港に子供と行った時も。③作物作りが楽しみ。猿対策も考えながら。

高校生活について

平滝　**上倉友梨香**（飯山南高　二年）

私が飯山南高校に入学して二年が経とうとしています。入学当初は教室が分からずあらぬ方向に行ってしまい、先生方にご迷惑を掛けたことを思い出します。

二年生になり、学校生活や友達関係も充実していて、とても楽しく毎日を過ごしています。

部活では剣道部に所属し活動しています。剣道と聞くと堅苦しいイメージがありますが、礼儀作法もしっかりしているイメージの方が私の中では強いです。

毎日の練習は二時間半ぐらいやります。厳しいけれど勝てるように努力しています。剣道部では年に数回遠征に行ったりします。一日中剣道をやるのは辛いけど、とても勉強になるので遠征は嫌ではありません。

大会や練成に行き勝てると今までやってきた事は無駄ではなかった。〝楽しい〟〝もっと練習しよう〟と思います。

月に一度は校外指導の先生方が来てくれたりします。稽古で注意された事はすぐには直らないけれど努力し直しています。

今年もこれから県大会などもありますが、一つ一つの大会を大切にしていけたらいいなぁと思っています。

高校生活も後半を迎え、進路も考えなければいけないので、部活も勉強も今まで以上に頑張っていきたいです。

新着図書紹介

名もなき毒　宮部みゆき
あなたに逢えてよかった　新堂冬樹
八月の路上に捨てる　伊藤たかみ
削除ボーイズ0326　方波見大志
145gの孤独　伊岡　瞬

大きくなーれ

調子の良い時だけみんな一番下の子の世話をしてくれます。

岳琉（たける）ちゃん（3歳）　若菜（わかな）ちゃん（6歳）　果菜子（かなこ）ちゃん（11歳）　菜央（なお）ちゃん（6ケ月）

（森：広瀬忠一・孝子さん宅）

校歌③ 豊栄小学校

伝田青磁 作詞
清水弥平 作曲

一、越後境の　山見えて　空晴れて
谷あい遠く　千曲川　くれない深い　秋の色
流れて北に　いくほとり　心もすめば　一筋に
つどいてここに　睦まじく　いや豊栄を　祈りつつ
元気いっぱい　遊ぶとき　声高らかに　歌うとき
心明るく　心明るく　開けゆく　呼ぶよ我等を　呼ぶよ我等を
楽しい夢が

二、関田の峰に　消え残る　雪にうもれる　冬四月
雪の中より　もえたちて　豪雪ときに　荒れる日も
ぶなたくましい　新緑り　不撓の気骨　我にあり
あした夕べに　仰ぎつつ　苦難を越えて　怠らず
堅く手を組み　学ぶとき　輝く明日を　めがけつつ
若い力が　若い力が　もりあがる　堂々我等　堂々我等　進みゆく

三、野々海峠の　空晴れて
くれない深い　秋の色
心もすめば　一筋に
いや豊栄を　祈りつつ
声高らかに　歌うとき
呼ぶよ我等を　呼ぶよ我等を
楽しい夢が

四、雪にうもれる　冬四月
豪雪ときに　荒れる日も
不撓の気骨　我にあり
苦難を越えて　怠らず
輝く明日を　めがけつつ
堂々我等　堂々我等　進みゆく

投稿

「あゆみ」の中で

月岡　南雲正子

栄村五十周年のあゆみの発刊おめでとうございます。過ぎし当時の想い出を偲びながらよみました。

昭和三十一年合併以来の覧の中に三十六年の栄村連合婦人会創立の記事があり先輩の方々のご苦労を偲びました。その中になんと懐かしい写真が載っているではありませんか。野沢温泉での研修会に出席された栄村の役員の皆さんです。なんと若く美しく、私自身もこんな若かった時があったのかと写真に見入りました。

あれから四十年皆さんお元気でしょうか。当時、社会教育を熱心に活躍されておられました現高橋村長さんのお言葉に従い微力ながら私は昭和四十二年より三年間会長の役をお受けしました。栄連婦の主な活動は母親文庫、母親コーラス、健康料理教室、婦人大学講座、他飯水との連携行事などがありました。

当時婦人会は県一体で活動しておりました。写真の研修会場は〝さかや〟さんでの分散会でした。司会を担当した私の助言者は県会長の高野イシさんでした。当日の朝刊に会長さんの藍綬褒章受賞の記事を見ましたので皆さんとお祝いを申し上げたのも想い出の一つです。或る時は木曽からも伊那からも一同に参会した事もありました。また県社会教育課の中に婦人国内研修があり当年は先進県である茨城県連合婦人会との交流研修に県庁の先生の引率で日程は十日間でした。飯水より依頼されて私を入れ県下各地より十名の参加でした。茨城県の各所を廻り歓迎アーチの中に意見交換を致しました。中に徳川ミキ子さんの建設された婦人会館に一泊お世話になりご本人からお話を伺う事ができたのは貴重な想い出です。また県連婦の大会が松本市民体育館であり早朝出向いたのですが、会は始っていて大勢詰めかけた会場は前列しか空席がなく仕方なく席についた所、呼出音で「さかえ村の会長さん電話ですので出て下さい」と何事かと思って出口まで出て見ますと四、五人集っていてそれぞれ「私もさかえ村です」「私もさかい村です」と言われたのには驚きました。

栄村連合婦人会は其の後何年か続きましたが、何時からか世の中の経済的な変動に伴って役員の受け手もなく解散に到った事は残念に思います。

「あゆみ」の中の写真を見せられての想い出を一筆しました。

「過ぎ去ればみな懐かしく思われて　若き日の夢去りがたくをり」

編集後記

今回の特集では「蝶」について紹介いたしましたが、今後も「栄村の自然」を連載いたします。

十二月に入り、今年もあと一ヶ月となりました。これから寒さも厳しい期時となりますが、風邪などひかないように注意し、体調万全で新しい年を迎えたいものです。（雄）

みゆき野かわら版 ＋ 津南情報

岳北地域＆津南町情報コーナー

木島平村　野沢温泉村　津南町　飯山市

ふれあい　気づき　みんなとともに
～第30回差別をなくす村民大会開催～

11月18日、木島平村村民会館ホールでは、差別をなくす村民大会が開催されました。この大会は部落差別をはじめとするあらゆる差別のない明るい村づくりを進めようと行われてきたもので、今回で30回を迎えました。当日は、雪ん子人権子ども会による人権カルタ制作の取り組みや、人権の歌の発表のほか、「意識調査・実態調査から見えた木島平村の特徴」と題した近畿大学教授奥田均さんの講演が行われ、約230人の村民の皆さんが参加しました。

参加者は、意識調査から見える差別の実態を改めて認識し、差別のない明るい村づくりへ気持ちを新たにしました。

野沢温泉村制50周年記念式典行われる

昭和31年９月、当時の野沢温泉村と市川村が合併して50年を記念し、11月１日、野沢温泉アリーナ国際会議場で村制50周年記念式典が開催されました。

式典では長年福祉・教育振興などに多額の支援を寄せていただいた小林さん（飯田通商会長）に「名誉村民」称号が授与されたほか、村功労者表彰、村制50周年記念表彰がそれぞれの分野で活動する個人・団体に贈られました。

黒川能の魅力・再演

町制施行50周年記念事業として昨年上演され、好評を博した国の重要無形民族文化財「黒川能」が10月21日、津南町文化センターで再演されました。

「黒川能」は山形県鶴岡市黒川の鎮守春日神社の神事能として、500年もの間連綿と守り伝えられてきた「民族芸能」です。

今回は、信濃国戸隠を舞台に平維茂が鬼を退治する活躍を描いた、観世小次郎信光作：能「紅葉狩」などが上演され、会場に集った350人ほどの観客は、その美しい衣装や能面、華麗なる舞いに、最後まで魅了されていました。

飯山市交通安全住民大会行われる
～交通安全の意識を新たに～

交通事故の発生件数・死傷者数とも依然増加傾向にある中、「交通安全の主役は市民一人ひとりである」との認識を持つことで市民総ぐるみの交通安全運動をより積極的に推進していこうと「飯山市交通安全住民大会」が11月５日に開催されました。

市内パレードでの県警音楽隊の演奏などにより沿道市民へのアピールがされたのち、市民会館で実施された大会では、児童・高齢者からの交通安全の提言や飲酒運転撲滅・高齢者事故防止などを盛り込んだ住民大会宣言の採択などが行われ、参加者は事故の多い冬に向け交通安全の意識を新たにしました。

10月火災・救急・救助出動件数

	火災	救助	救急	搬送医療機関
飯山市	0	1	76	飯山日赤 4 津南病院 2 その他 1 不搬送 2
木島平村	0	0	19	
野沢温泉村	0	0	23	
栄村	0	0	9	
管轄外等	0	0	6	

十日町消防署との応援協定による出動を含みます。

おっと危ない！　捨てたタバコは　700度

日本生命津南営業所より車椅子が寄贈されました

10月20日㈮、日本生命相互会社津南営業所より車椅子１台が寄贈されました。この車椅子は津南町彼岸市にて日本生命津南営業所が開催した「彼岸市チャリティーバザー」の収益金で購入されたもので、地域福祉に役立てていただきたいという趣旨で、昨年に続いて寄贈されたものです。村では各種の福祉事業・行事に有効活用させていただきます。

本当にありがとうございました。

赤十字奉仕団等北信地区視察研修会開催

医療用品

９月20日北信地区（４町村）の赤十字奉仕団関係者が集り、長野県赤十字血液センター及び長野県赤十字病院基幹災害医療センターを見学してきました。

救助物資

長野赤十字病院基幹災害医療センターは長野赤十字病院の隣にあり、３階建ての施設でいざ災害があったらすぐに駆け付けられるように、医療用品、救助物資を備蓄するための基地です。たくさんの物品があり維持して行くのは大変だと言うお話でした。

善意の気持ちに感謝します

盛況だったチャリティーバザー

売上金　141,265円

10月29日、村の文化祭にあわせて、日赤奉仕団の皆さんによる恒例のチャリティーバザーが開かれました。役員の皆さんによる前日からバザー用品の収集、品物の陳列。当日のうりさばきにと、大変がんばっていただきました。

村民の皆様のご協力で沢山の品物を出していただき売上金は141,265円になりました。

ご協力ありがとうございました。

地域福祉のために有効に活用させていただきます。

当日の様子

たくさんの品物

栄村　社協だより

ふれあい

発行／栄村社会福祉協議会
TEL. 0269−87−3020

No.53

一人暮らし高齢者交流会

一人暮らし高齢者交流会を長瀬の老人福祉センターで行いました。

同じ村にいても顔をあわせることが少ないため、ひさしぶりにあった人とお話ができ、楽しい時間をすごせたかと思います。

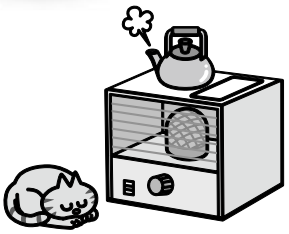
今回は藤木孝蔵さんから歌手の方をよんでいただき、「ああ森宮野原駅」他多数作詞した曲を歌っていただきました。参加者からも自慢ののどを披露していただき賑やかな交流会となりました。

次回もみなさんとお元気にお会いしたいと思います。

楽しんでいる様子

藤木孝蔵さん

村長あいさつ



栄村生活改善申し合わせ事項

病気見舞いは簡素を旨とし、お返しは礼状にしましょう。

（礼状はがきは社協にあります）

その他の慶弔についても簡素にしましょう。

ご芳志ありがとうございました

「福祉事業に役立ててください」とご寄付をいただきました。

市川倫子 様　50,000円

ふれあいの集い開催

身障者の皆さんが親睦を深め情報交換の場として、毎年実施しております「ふれあいの集い」を10月25日北野天満温泉で開催し37名の方が参加しました。

村内でもなかなか顔を会わせることがない皆さんは親睦を深めたことと思います。

社協会長あいさつ

身障協会会長あいさつ

生活カレンダー

◆歳末たすけあい運動（～12月31日）
◆冬の省エネキャンペーン（～３月31日）
◆地球温暖化防止推進月間
◆雪崩防災週間（１日～７日）
◆人権週間（４日～10日）
◆年末の交通安全運動（11日～31日）

行事予定

２日㈯　みちばた芸文協　総合舞台「栄村の四季」
（かたくりホール 午後６時～）
４日㈪　人権週間街頭啓発
（森宮野原駅前 午前７時半～）
10日㈰　第34回武蔵村山市民駅伝競走大会
（武蔵村山市）
10日㈰　栄村消防の日
12日㈫　定例議会開会（役場議場 午前10時～）
15日㈮　定例議会最終日
17日㈰　ほらふき大会（かたくりホール 午後１時半～）
19日㈫　区長会（かたくりホール 午後１時半～）
23日㈯　さかえ倶楽部スキー場オープン
27日㈬　歳末防災・防犯警戒（村内一円 午後８時半～）
28日㈭　役場仕事納め
29日㈮　歳末防災・防犯警戒（村内一円 午後９時～）
30日㈯　歳末防災・防犯警戒（村内一円 午後９時～）
1月4日㈭　役場仕事始め

健康ガイド

くわしい内容等については住民福祉課にお問い合わせください。（電話87-3020 有線20510）

◆各種健康相談等

７日㈭　転ばないための知恵教室
（高齢者センター 午後２時～）
12日㈫　健康増進セミナー
（役場村民グループ室 午後１時～）
13日㈬　妊婦健康相談（集団検診室 午後１時15分～）
15日㈮　高脂血症予防教室
（役場会議研修室 午前９時半～）
18日㈪　離乳食指導会（集団検診室 午前10時～）
20日㈬　にこにこ教室（野田沢公民館 午前10時～）
20日㈬　にこにこ教室（原向公民館 午後２時～）
21日㈭　健康相談（老人福祉センター 午後１時半～）

◆予防接種・健診

11日㈪　ポリオ予防接種（栄村診療所 午後１時半～）
18日㈪　乳児健診（集団検診室 午後１時～）

広報ギャラリー　北信保育園

藤木夏歩（ふじきかほ）さん　【れいなちゃん】
（ちゅうりっぷ組　横倉・藤木利章・佳子さん）
「れいなちゃんみたいに髪の毛が長くなりたいの。」

月岡光代（つきおかみつよ）さん　【まきしくん】
（ちゅうりっぷ組　白鳥・月岡勝彦・美華さん）
「まきし君、光代がキャベツ切っていると（ままごと遊び）持って来てくれるの。」

広瀬璃音（ひろせりおん）さん　【あらしくん】
（ちゅうりっぷ組　森・広瀬悦男・みどりさん）
「あらし君の顔が好きなの。」

世帯と人口（11月１日現在）

世帯数	892世帯	前月比 +2
総人口	2,506人	－２
男	1,191	－２
女	1,315	±０

10月中の異動

出生	1
死亡	4
転入	2
転出	1

編集後記

暦も12月…初雪も降り、冬の季節がやってきました。
12月と言えば昨年の突然の連続降雪で大雪になったことが思い出されます。雪が降るのがこの地で生活する私たちにとって宿命とはいえ、大雪は本当に困りものですね。さて今年の冬はどんな冬となるのでしょうか…？願わくば穏やかな冬となることを祈りたいものです。　㊤

●広報さかえ　平成18年12月１日発行　●編集　総務課情報防災グループ
●〒389-2792　長野県下水内郡栄村大字北信3433　電話 0269(87)3111㈹　FAX 0269(87)3083
●栄村ホームページ　http://www.vill.sakae.nagano.jp/　●Ｅメール　info@vill.sakae.nagano.jp　●印刷　㈱滝沢印刷